

令和5年度 地学A シラバス

| | |
|------|--|
| 学習目標 | 日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、地学的に探求する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。 |
|------|--|

| 学期 | 月 | 単元名 | 指導事項(実験・実習) | テスト範囲予定 | |
|---|---------|---|--|---|-------|
| 1 | 4 | 地球環境と人類 | 時間と空間のスケール・資源 | 1学期中間 | |
| | 5 | 自然との共生 教P.208～P.231 探究ノートP.38～P.43 センサーP.146～P.155 | 火山・地震災害と社会 火山災害・地震津波災害・防災と減災(ハザードマップ) | | |
| | | 気象災害と社会 黄砂・集中豪雨・土砂災害・台風災害・突風災害(ハザードマップ) | | | |
| | | 人間生活と地球環境の変化 オゾン層破壊・地球温暖化・エルニーニョ・水の汚染・大気汚染(エルニーニョ、都市気候) | | | |
| | 6 | 固体地球とその活動 教P.16～P.76 探究ノートP.2～P.27 センサーP.8～P.55 | 地球の概観、プレートテクトニクスと地球の活動 | 地球の形・大きさ・プレートテクトニクス・プレートの境界・地球の内部(地球の大きさを求める、岩石の密度測定、プレートの運動) | 1学期期末 |
| | | | 地震 | 地震の分布・発生と断層・地震波(進言の決定、地震分布) | |
| 火山活動と火成岩の形成 | | | 火山活動・火成岩(火成岩の観察、色指数) | | |
| 7 | | | 堆積岩とその形成 | 地形・堆積岩(堆積岩の観察) | 2学期中間 |
| | 地層と地質構造 | 堆積構造・地質構造・変成岩・地質年代(変成岩の観察、地質年代表) | | | |
| 2 | 9 | 大気圏 | 大気の組成・気圧・層構造(気温と高度の関係) | 2学期中間 | |
| | | 水と気象 | 水の状態変化・雲(冷たい雨と温かい雨) | | |
| | 10 | 地球のエネルギー収支 | 太陽放射エネルギー・地球のエネルギー収支・温室効果 | 2学期期末 | |
| | | 大気の大循環 | 熱の輸送・高気圧・低気圧・大気の大循環 | | |
| | | 海水の循環 | 海水・層構造・海流・海洋と気候(海水温の鉛直分布) | | |
| | 11 | 日本の位置 | 偏西風・季節風 | 学年末 | |
| 日本の天気 教P.139～P.149 探究ノートP.35～P.37 センサーP.96～P.107 | | 冬の天気・春の天気・温帯低気圧・移動性高気圧(温帯低気圧の構造) | | | |
| 12 | 夏から秋の天気 | 梅雨・台風・夏の天気・秋の天気(天気図と台風の進路) | | | |
| | | | | | |
| 3 | 1 | 宇宙の構成 教P.154～P.200 探究ノートP.44～P.47 センサーP.112～P.143 | 太陽系 太陽・太陽系の天体(太陽系惑星の比較、太陽の自転周期) | 学年末 | |
| | 2 | 銀河系と宇宙 | 恒星の進化・銀河・宇宙 | | |

| | |
|------------|---|
| 評価の観点・方法 | ・学年末の五段階評価は、各学期間の評価の平均を主に、年間の学習の深化を考慮に評価します。 |
| 特色ある学習方法 | ・実験・実習は、個人またはグループで取り組みます。なお、レポートの提出は各自で作成し提出します。 ・地元の教材で代用できるのは、出きるだけ活用していきます。 |
| 参考教科書・副教材等 | ・地学基礎探究ノート(数研出版)・地学基礎改訂版・センサー地学基礎改訂版(すべて啓林館)・十訂版スクエア最新図説地学(第一学習社) |
| 留意事項 | ・実験・実習の内容によっては、予定していた資料の取り扱いが変わることがあります。 |